

ACRTEC（アクルテック塗装）

MDFフラッシュ構造で天板を作り、その上に職人が手作業で独自の技法で一枚一枚、丁寧にアクリル塗料を6回～7回塗り重ねてモルタル風の柄を造り出しています。その上にウレタン樹脂塗料を施し、仕上げている塗装天板です。

- 1) 天板下地は、MDFフラッシュ構造のため、軽量かつ反り・割れに強い特徴があります。
- 2) ACRTECは塗装によるモルタル風の仕上げのため、手で触れた時に冷たく感じることはありません。
- 3) ハンドメイドのため、画一的でなく一枚一枚の風合いや濃淡が異なります。
- 4) お手入れは乾拭き、または中性洗剤を薄めた水拭きを行ってください。※アルコール消毒は塗膜劣化の原因となりますので、お控え下さい。

物性試験

試験項目	試験内容
耐光性試験	キセノン灯の光を100時間照射し、試験前後の色差測定と変色の目視評価を行う。 放射照度:300nm~400nm間 50W/m2 窓ガラスフィルター 試験槽空気温度:38±3℃ 相対湿度:50±10% BP度:60±2
密着試験	2mm間隔の基盤目状に切り傷を付けてマス目を100個作り、その上にセロテープを密着させて剥がす。
薬品試験	5%酢酸水溶液、1%炭酸ナトリウム水溶液、ラッカーシンナー60%エタノール水溶液をそれぞれ滴下して時計皿で被覆し、6時間放置して水洗いする。
汚染試験	黒マジック、赤色クレヨン、青色インキを使用してそれぞれ幅10mmの線を引いて4時間放置後、溶剤を拭き取る。
湿熱試験	塗膜表面に沸騰水を滴下し、その上に沸騰水の入った直径5cmの円形平底ステンレス容器を20分間放置した後、乾燥した布で摩擦する。
鉛筆硬度	先端を円柱状に削った鉛筆を手で約45°に保持し、表面を各濃度記号につき5回ずつ引っ掻く。判定はすり傷の2本未満の最上位の濃度記号とする。 濃度記号:鉛筆の表示 9H~5H/4H/3H/2H/H/F/HB/2B/3B/4B/5B/6Bの17種類9Hに近いほど硬い。

試験結果

試験項目		①	②	評価	写真データ
耐光性試験	色差	4.47	3.67	基本的に耐光性にも優れていますが、極力直射日光は避けて設置してください。	
	明度	-0.97	-2.17		
	赤緑	0.21	0.25		
		4.36	2.95		
	目視評価	僅かな変色あり			
密着試験		部分的に塗膜欠けあり 1か所に材破あり		問題なし	
薬品試験	酸性	異常なし		全般的に異常は認められないが、お手入れの際は水拭き・乾拭きで行い、極力アルコール除菌は避けてください。ひどい汚れには食器洗い用洗剤を10倍に薄めてご使用ください。	
	アルカリ性	異常なし			
	シンナー	僅かに痕跡あり			
	アルコール	僅かに痕跡あり			
汚染試験	黒マジック	異常なし		基準以内ですが、赤色クレヨンに僅かに色残りは見られます。念の為にご注意ください。	
	赤色クレヨン	僅かに色残りあり			
	青インキ	異常なし			
湿熱試験		1か所に基材の膨れあり		問題なし	
鉛筆硬度		2H		一般的なUV塗装テーブルの硬度相当です。	